

# 後大幅に伸びた平均寿命 を知らしめた日本の漫画

対  
談  
リ  
レ  
ー

鉄腕アトム・鉄人28号世代にある暗黙の合意とは、  
寡黙で、どんな時も仲間を見捨てず、必ず助けに来てくれる。  
日本人の哲学である義理や人情  
そして我慢を教えるには最適の教材  
出世物語は上昇志向の現れ、  
日本独自の課長から将来は会長へ  
組織の中にありながら強烈な個性を失うことなく  
現代の国際社会で通用する人材を面白い、と  
思わせるのが漫画のよさ。

## 麻生 太郎<sup>氏</sup>

副総理・財務大臣・金融担当大臣

1940年福岡県生まれ。1963年学習院大学政経学部卒業。麻生セメント株式会社代表取締役社長、社団法人日本青年会議所会頭を経て、1979年衆議院議員に当選。以降、当選12回。1996年、国務大臣経済企画庁長官、2001年、国務大臣経済財政政策担当、自由民主党政務調査会長、2003年、総務大臣、2005年、外務大臣、2007年、自由民主党幹事長をそれぞれ歴任し、2008年、第92代内閣総理大臣に就任。2012年より副総理・財務大臣・金融担当大臣（現職）。趣味は読書とゴルフ。クレイ射撃では1976年、モントリオール五輪に日本代表として出場。

# 社会保障大国日本を造ったのは戦 言葉がなくても通じる世界がある事

才能だけじゃない、常に立てているアンテナが  
何をキャッチするか、

そしてどう自分のものにするかは感性の差だ。

漫画が英語で MANGA

あのフランスでさえで Manga となって

日本にしかないオノマトペ、擬音がローマ字で表現され

世界をリードできるモーションコミックも始まった

無から生み出すコンテンツ産業の潜在力が

今少しずつ認識されつつある。

## 小池 一夫氏

劇作家

本名僧号：依屋星舟 1936年秋田県生まれ。1959年中央大学  
法学部卒。山手樹一郎に師事し小説家を目指すが断念。さいとう  
プロダクションに所属し、『無用之介』『ゴルゴ13』などの原  
作に携わる。

1970年代に『子連れ狼』『御用牙』『修羅雪姫』などアナーキー  
な時代劇を多数発表。中でも『子連れ狼』は1987年米国で出  
版され日本漫画ブームの草分け的存在となる。

大阪芸術大学キャラクター造形学科教授、神奈川工科大学情報  
学部情報メディア学科教授、大阪エンタテインメントデザイン専  
門学校教授を歴任し、後任の育成に力を注ぐ。「キャラクター原  
論」の提唱者。その他ゴルフ、麻雀、剣道への造詣も深く、茶  
道の入門書の監修も行なう。





## 超高齢化時代の

### 大型予算

小池 本日は、日本のキャクターとコンテンツについてお話を伺わせて頂きたく、麻生先生にお忙しい中、貴重なお時間をいただきましてありがとうございます。宜しくお願い致します。

麻生 こちらこそ宜しくお願いします。

小池 コンテンツのお話を伺う前に、先日決まった大型予算ですが、これはどのような未来を予測されたものですか？

麻生 総額97兆4500億円ですが、支出は毎年1兆円ずつ増えて行く社会保障関係費の伸びを、2年連続で5000億円以下に抑えています。また税收の伸びに対して、予算の増加は総額で5300億円に留めているのが一番のポイントでしょうか。今、教育格差の問題が取り沙汰されていますが、教育の無償化では、大学で授業料の奨学金を得ている人に対して、貸与型では現在の低金利を活かして無利子で貸与できるようにする、もしくは勉強ができる人なら給付しますなどさまざま、総て給付するつもりはありません。

小池 なるほど。社会保障関係はどうでしょう？

麻生 介護士の人達の給料を、1人当たり41万円増やしました。防衛関係費は、中期防衛力整備計画の線に沿って北朝鮮

関係等で約5兆円、陸海空の配分比率は、海V空V陸という傾斜配分として、潜水艦、護衛艦、戦闘機などの数を増やして行くというところでしょうか。いずれにしても社会保障関係費総額が全予算の約3分の1という状況です。

小池 40兆を超えましたか？

麻生 いえ、30兆ですね。軍事費の大きな国はアメリカ、ロシア、中国、サウジアラビア、イギリスですが、上位3か国の防衛支出より日本の社会保障給付費の方が大きく、これが社会保障大国日本の現状です。

小池 超高齢化社会の日本は予算も含めて、そのノウハウも輸出できますね。

麻生 昭和22年に、戦後初めて統計が取られた時の平均寿命は50歳程度です。今は80歳を超えていますから、70年間で平均寿命が30年延びたということになります。当時1年間で新生児が240万〜250万人でしたが、今は100万人を切って、平均寿命が長くなる一方で、生まれてくる人の数は2.5分の1に減り、当然社会保障費が増えます。それを何とか補わなければなりません。技術がさらに進んで、日本人の平均寿命が100歳を超えるようなことになったら支えきれませんよ。長く生きるというのは、なかなか死なせてもらえないということですから、皆使わないで貯めてい

るんですね。

小池 60歳から75歳の男性が一番貯めていて、全部で2500兆円とも言われています。

麻生 現在、日本銀行が把握しているのが1800兆円、現預金940兆円、タンス預金は別ですよ。

小池 凄いですね。

麻生 昔の聖徳太子の紙幣ですら30兆、40兆が残っていて、他も合わせると相当の額が眠ったままになっていると思います。

新人発掘ができない!?

日本のマンガ界の危機

小池 私も昭和11年生まれで、80歳を超えました。麻生さんは『ゴルゴ13』が愛読書と伺っています。

麻生 先生の原作で連載が止まって残念なのは『式十手物語』ですね。あれは面白い漫画でしたね。

小池 1回も休まず週刊誌で27年間続きました。実はマンガ漫画を中心としたキャクターの世界が、段々劣化してきているんですよ。漫画もゲームもアニメも総て1兆円に手が届くコンテンツ産業と言われますが、そのコンテンツ産業が落ち込んでいる。中には『君の名は。』のように、249億円を超える興行収入を記録したり、進撃の巨人は4000万部を突破し



て世界中に広がっています。ところが日本国内では非常に弱っている状態です。

麻生 それは、どうですか？

小池 インターネットでほとんど何でもできて、SNSの世界へ行っているだけで、スマートフォン一つ持っているだけで、ゲームなどさまざまな入っているの、雑誌が中心の漫画は注目されなくなつて、雑誌そのものが沈みかけているんですね。化学や物理には大学へ莫大な助成金が出されていますが、キャラクターを作つて将来デビューして行く漫画家達には、全く援助もない状況です。先程の大型予算の中で大学がマンガ学科を作つてはいますが、とにかくキャラクターを1つ創るにも新人を育てませんとね。

恐ろしいことに、今の若い人達には圧倒的に「読む」と「書く」が欠けています。例えば時代劇で「曲者！」と言いますが、「きょくしゃ」とか「まがりもの」って何ですか？と質問されます。これまで300人程の漫画の弟子を育て、ゲームやアニメなど、いろんな世界で大活躍していますが、彼らも50歳に手が届くようになって、何とか20代の若手を育成して行かなければ、と思っています。

麻生 そうですね、漫画を描くより文字を書く新聞記者の方が偉いと思つてる人が圧倒的に多いでしょう？ テレビも昔は「電子紙芝居」と言われて、テレビ会社の地位は凄く低くて、記者会見では後ろに飛ばされていたこともありますよ。新聞の読者の平均年齢は高のに、字の大きさは小さいなんてどう考えてもおかしいですよ。時代が変わつて、私が外務大臣の時に創設した「日本国際漫画大賞」はもう10年（2007年5月創設）経つて、海外でも認知されているようです。

小池 でもそれは『ドラゴンボール』とか日本の漫画家に挙げてほしかったですね。そうすれば、若い漫画家達の励みになったと思います。

麻生 あれは日本の漫画家の方が馬鹿にしましたよ。第1回目は外務省の飯倉公館で、松本零士さんとちかぼつやさん、藤子不二雄さん、弘兼憲史さんなどがお見えになつて、授賞式を行ないました。その方々とお話しましたが、日本の漫画の何が受けているのかを、日本の漫画家の多くが理解していませんでしたし、もちろん、役人とか政治家も分かっています。日本の漫画にはいくつか大事なことがあります。日本にないのは、いくつか海外でもとても人気のキャラクターが出て来ます。これの一番いいところは「ピカ」と「チュウ」しかない。ミネによる福音書の冒頭に「始めに言葉ありき」という言葉が出てきますが、「ピカ」と「チュウ」しか喋らないことから、

「目は口ほどに物を言う」「言葉で言わなくても意が通じる」という世界があることを世界に教えたんですね。

小池 50年以上前からサンデーエゴで毎年開催されている世界のコミコンでも、日本の漫画がリードしていました。10万人ぐらいつている会場の中で、ピカチュウの風船がふわふわ飛んでいたりして。ここ2、3年、日本の漫画は、ほとんどコミコンに出なくなりましたよ。

麻生 漫画家も裕福になったからかもしれないですね、飢えてないですよ。昔みたいにハングリー精神がなくなつたのかも……。

小池 そうなるとヒット作は出せないんです。新しく出来たような大学があります。新しう漫画やアニメのコンテンツ、知的コンテンツが入っているところは全くないですね。

## マンガに内包される

### 日本人の哲学

麻生 「ピカチュウ」は新しいものですが、例えば、手塚治虫の『鉄腕アトム』海外では「アストロボーイ」と言いますが、また横山光輝の『鉄人28号』など、この世代の日本人が描いた漫画は、人間が困った時には必ずロボットが助けてくれるという暗黙の合意を作り上げていました。

小池 ロボットに愛情を持っていたんですね。



麻生 人間に代わって仕事をするロボットに感情移入して、名前をつけて大事にしているでしょ。「ドラえもん」もそうですが、困った時に助けてくれると皆が認識しているから、日本ではロボットの普及が進んだんですよ。それは間違いなく、手塚治虫氏や藤子不二雄氏など漫画家のお蔭ですよ。もう象徴的なのは、「少年ジャンプ」連載の麦葉帽を被った海賊が主人公の『ワンピース』ですね。これも間違いなく「仲間」は必

ず助けてくれる、見捨てない」なんです。小池 よく見ていらつやいますね。麻生 日本人の持っている義理と人情とやせ我慢を教えるには、これに勝るものはないと思います。「喋らない」「人間が困った時に助ける」「仲間」、この3つのコンセプトは日本人に流れている哲学ですよ。小池 知財もその先見性と言うものもね。麻生 そう、知財の際たるものですよ、これが。

小池 手塚治虫先生を始めとする漫画第一世代と言われる方達ですね。世界中の漫画家から選ばれるアメリカの「アイスナー賞」と言う賞に、「漫画家の殿堂」という賞があります。2002年創設で最初に受賞したのが手塚氏。私は2004年の2番目で、同年に小島剛夕氏、2012年の大友克洋氏、2014年の宮崎駿氏、2015年の水木しげる氏が受賞しています。

麻生 『タイタニック』と宮崎駿の『千と千尋の神隠し』は、どちらもアカデミー賞を受賞していますが、『千と千尋の神隠し』は多神教の話ですよ。ハリウッドにはユダヤ系の方が多くですが、ユダヤ教徒の社会は一神教ですよ。『千と千尋の神隠し』を観たある監督が、「頭が割れそうになる」とか「錯乱した」と話していたそうですが、やっぱり一神教の人はついて行けないでしょ。また漫画と言っただけで馬鹿にして、活字を読む方が偉いと勘違いしている人が一杯いるんです。

小池 まだ「上から目線」で見られているところがありますね。麻生 デイズニの『ライオン・キング』は『ジャングル大帝』をパクっていたのに、著作権取っていないので訴えない、それはおかしいでしょう。

小池 あれは、手塚治虫氏がウォルト・ディズニのアニメから学んだということも

ありまして、訴えなかったとも言われています。もし訴えていたら、絶対に日本が勝ったと思いますよ。

## 人を惹きつける キャラクターづくり

麻生 少なくともこの漫画に関しては、文科省じゃなくて経産省と一緒に取り組んだ方がいいですよ。

小池 私達はまたその動きで動いているわけですよ。個人で塾を開いてね、『うる星やつら』の高橋留美子や『グラップラー刃牙』の板垣恵介とか、『北斗の拳』の原哲夫を育てて来ました。

麻生 『うる星やつら』は面白いね。

小池 あれは私の一番弟子で、現在も活躍しています。これからの漫画の世界、コミックの世界をどうするか、コミックは背景とか景色ではなく、キャラクターででき上がるんです。町おこしで「くまモン」のようなキャラクターを作っていますが、ヒットするのは稀です。いろんな先見性を持ちながらやって行くと言うことに対して、国の教育が全くなされていないのが実状です。

麻生 学生時代に「漫画を読んだ」と言えば、大体駄目な学生ですよ。先日、京都国際マンガミュージアムに行ったら「少年ジャンプ」が創刊号から置いてあったのが印象的でしたね。あれは京都精華大学のア



アイデアだそうです。精華大学は京都で初めてマンガ学科を創った学校です。1960年安保の頃、それまでとは違つて「週刊少年ジャンプ」で連載されていた本宮ひろ志の『男一匹ガキ大将』と言う漫画は、結構夢中になって読みましたね。この方は元々自衛隊生徒だったと記憶しています。この頃は反体制漫画が主流でしたが、時代が変わつて来て、『巨人の星』『宇宙戦艦ヤマト』のように「巨人のために」とか「地球のた



めに頑張る」というような話になって、次に90年代に入つてからまたひとつ時代が変わつて、「組織に属していながら、俺は俺」みたいなのが出て来ましたね。今も続いている『浮浪雲』や『バツ&テリー』も「野球のチームの一員だけど、俺は俺」という作品でしたね。  
小池 どうやればキャラが立つのかを考えたのは、実は私なんです。  
麻生 あれは今の時代に受け入れられる

んですか。

小池 日本人は何となくキャラが立つていない人が多いですね。

麻生 キャラが立つていたら組織の中ではだいたひ出世しません。が、キャラが立つてなおかつ組織の中でのし上がつて来るぐらひのキャラの強さがないと、現代の国際社会で通用する人材とは言えないんです。これを面白い、と思わせたところが漫画のいいところだと思いますね。

小池 インターネットの時代ですから、スマートフォンが何でも対応してくれるので、漫画もいろんな世界と組んで頑張らないといけません。

麻生 政治漫画を描く人はいないんですか？

小池 政治はないですね。サラリーマンの世界の『島耕作』シリーズがありました。が、麻生『島耕作』は今でも続いていますし、『課長』から出世するんですね……。日本の漫画は、『のらくろ』『等兵』が『上等兵』になり『伍長』になるというように、世界の中でも数少ない「出世していく漫画」が多いんです。『課長島耕作』が始まった時に、さいとう・たかを先生と一緒に作者の弘兼憲史先生にお会いした時だつたか「これは部長になつて、将来は経団連の会長になる」と言つたら「経団連会長までは思いつかなかつた」と笑つていました。弘兼氏は元々

松下電器におられたので、組織のことをよく分かつていて、別れた妻女なども面白い描き方をされていますね。

小池 それをどうやって立てるかということですね。私も大阪芸大に10年以上通つて教えました。それがプラスαになつて、もちろん彼らに才能があつたんですが、ヒット作を生んだ大勢の漫画家がデビューしました。

麻生 才能があつたからと言つて、そんな生やさしい世界じゃないですよ。政治家でも新聞記者でも、そこそこの人はいます。でも、小池さんみたいな人がいて、ちよとアドバイスをもらつとパーンとアンテナが立つて伸びてくる人と、そのまま通り過ぎてしまふ人がいるんです。ちゃんとアンテナを立ててキヤッチして自分のものにして、後でそれを活用する。政治家も同じです。本人の努力もあるでしょうが、そういったものに対する感性がないと絶対駄目だと思いますね。

## 漫画の評価

### 日本と外国の違い

小池 2006年に、牧野圭一先生が京都精華大学にマンガ学科を創られて、十数年前、私がまだ60代の頃に大阪芸大に「キャラクター造形学科」を創りました。文部科学省での少子化の時代に新しい学科を



作ってどうなるんだと、認可されるのに4年かかりました。漫画と言うのはそれだけ変な目で見られていたわけです。

麻生 はうはう（笑）。それはもう間違いないなく「漫画を読むのは駄目」と学校で教えているからです。今はもう全然違います。が、漫画は隠れてこそ見る、読んではいけない対象物だったんですから。私が外務大臣の時に、外務省の子ども向けの案内が

『名探偵コナン』になり、今度、外務省の「中堅・中小企業海外安全対策マニュアル」が『ゴルゴ13』になりましたが、外務省が用意したしたのはコミック版で10万部ですよ。

小池 一昨年にタイでコミックコンベンションができて、何万人も行っていますし、フランスにも「ジャパンフェスティバル」があります。しかし日本にはありません。日本の伸びない理由の一つかもしれません。

麻生 それは、何ですかねえ。

小池 サンディエゴのコミコンは約50年の歴史があつて、漫画、アニメ、映画、ゲームなどさまざまなコンテンツが集まるので、高齢者から子供までという、物凄い会場ができています。

麻生 パリのジャパンエキスポは、NHKの元ニュースキャスターの磯村尚徳さんがパリの日本文化会館の館長だった時、最初に企画されましたが、私は「絶対にやった方がいい」と言いました。結果、最初の年に集まった数で腰が抜ける程驚いたんですよ。外務省が企画したって、あんなものはいきません。その後コスプレ大会もやって3〜4日間で20数万人来ました。

小池 ジャパンフェスティバルには行きませんでしたけど、正式な日本の漫画が伝わっていません。でも、ニューヨークのコミコンは最高にようになって来ましたよ。

麻生 それは何がよくなったんですか？

小池 いや、ウォルト・ディズニーと、スタン・リーという94歳になる中心人物で、アメリカン・コミック界の帝王がいるんです。私とも仲がよくて、去年日本へ来たんですが、そのスタン・リーは、マーベル・コミックへ自分の持っているコミックのキャラクターを、ウォルト・ディズニー・カンパニーに100億ぐらいで全部売ってしまったんです。

しかも最高顧問の椅子についていて、アメリカの漫画映画のヒーローをどんどん作り出したのも彼なんですよ。

麻生 やっぱり誰と組んでやるかというのは大事なところかもしれませんね。

小池 誰かそういう人が1人いればね。大阪芸大に1つ学科を作った時も、少子化の時代が来るから定員は学内で集めるとか言われて、ようやく1000人程の定員にしてオープンしたら、何と1800人来たんですよ。

## 知的財産を

### 重視しない日本

小池 私は日本のコンテンツ産業はまだまだ潜在力があると思っています。どのように国内で育て、どのように世界に売り込んでも伸ばして行くか、方策がありますか。

麻生 日本ではサービスにお金を払わない。それと同じような根源的な問題がコンテンツにもあると思います。昔は形ある製造業に勤めていることがステータスでした。コンテンツなどという全く無から生み出すような世界の話は、ほとんど理解されなかったでしょう。何となく、コンテンツは駄目だとか否定の理由を探すのは上手でも、肯定の理由を探すのは恐ろしく無能な人がどう言う訳が多いですよ。金融では商品先物を扱うシカゴ・マーカンタイル取



引所がありました。正式に相場が立ったのは1848年です。日本はそれに先立つと100年も早く、1730年、8代將軍吉宗公の時代に幕府公認で、堂島に米の先物相場が立っているんです。先物相場をアメリカより早く日本が始めたということを知っている株屋さんは少ないと思いますよ。ちゃんと組織立って「キヤラクターとかコンテンツをやる」と言いつて始めたら、ワッ

と動いてくる可能性は高いと思います。小池 2003年に小泉さんが知的財産推進計画を始めたのにそのまま、後押ししてくれないままで知財が取り残されてしまいました。アメリカはリンカーンですよ。150年前に「特許制度は、天才の情熱という炎に利益という油を注ぐ」と言う夢の演説があるんですが、日本はそれから150年遅れています。2003年にやつと

コンテンツに火がついたと思って期待したのに、無料で見られるものだと思われているんです。

麻生 それが目なんですよ。

小池 アニメでも何でも結構高額な元手となる資金が必要です。今はシンガポールとかアジアの大金持ちがアニメに投資して儲けているので、どんどん日本から出て行つてしまいます。ヒットしているアニメも、ほとんど外国の資本家が出資しています。それに対して、「よし、アニメを作るなら20億ぐらい出してやろう」なんていう日本の資本家はゼロですね。ヒットするかしらないが、白黒はきりしないものに投資するということが全くないのですから、これでは伸びませんよ。

## 世界から評価される

### 浮世絵、マンガ

麻生 最近、コンテンツなどの知的財産というものが少しずつ認識されつつあるように思いますね。そう言った意味では、もう少し時間がかかるかと思いますが、ただこれからの知的財産はお金になる、とTTPでも結構話題になりました。「オージー和牛」ですが、和牛という言葉がいつの間にか世界語になったんですね。「和牛」というのは、日本の牛のことですからそれで登録すればよかったのに」と思いませんか。

小池「漫画」も世界語になっていますよ。「MANGA」はアメリカでも通用しますからね。

麻生 アカデミー・フランセーズを使つて、これだけお金をかけてフランス語の質にこだわるフランスですら、ちゃんと「Manga」としてフランス語にしましたよ。フランス語には「BD.（ベデー／bande dessinée…バンド・デシネの略）」と言う単語があったにも関わらず、です。凄いことですよ。日本の漫画には重要なものの1つにオノマトペ、つまり擬音がありますね。雨が「しとしと」とか「ザーザー」「しよぼしよ」とかね。以前ポーランド語の『天夜叉』を見ましたが「ザーザー」「しとしと」と書いてあったので「ポーランド語でもしとしと」ってあるんだ」と思ったら、擬音の箇所は全部ローマ字で「Za—Za—」なんです。あれは忘れられないなあ。

小池 漫画の世界でもちよとした変化を求めていますね。「モーシヨンコミック」というのを始めました。風で髪の毛がサラサラとね、一部だけですが実際に動くように見えるんです。アニメだと結構お金がかかりますが、モーシヨンコミックはそれ程でもないの、「子連れ狼」もモーシヨンコミックにしたんです。3歳の大五郎が火に囲まれているが、穴を掘って逃げ込んで、泥だらけで出て来ると言うシーンですが、火の



一部がメラメラと燃えているように動いて、3コマ位ですが、本当に炎に囲まれているように見えるんですよ。

麻生 へー、そんなのがあるんですか。

小池 それを今やっている最中で、これが世の中にどんどん出て行くと、また世界をリードできるわけです。「日本が凄いのを始めた」と、どんどん行こうとしてもまた止まってしまっんですよ。

麻生 止まる理由は何ですか？

小池 やっぱ資本がいりますから。

麻生 ただ、「海外で認められない」と言う劣等感のようなものが日本人には不思議とあるでしょう？ 例えば狩野山楽などが評価されて、浮世絵が「葉表紙」みたいだと言われた時代に、その葉表紙に描いてあったものを、たまたまヨーロッパに陶磁器を送る時の緩衝材として使ったんじゃないかと思うんですね。それをゴッホやセザンヌが見つけて「これは何だ」ということで彼らが評価し、結果として浮世絵が人気となったわけですね。外国人が評価して初めて気づいたというわけですね。

小池 海外に出してから里帰りさせる方法をとらないと、日本人に理解させることは難しいです。『子連れ狼』も『アストロボーイ』に続いてアメリカに行つてヒットしたから、日本でも里帰りでヒットしたんです。

麻生 豊かな発想力を現代の若者に教育するにはどうしたらいいでしょう。いろんなアイデアや想像力と言うのは、圧倒的に漫画家が凄いのと思います。

小池 世代ごとに分かれますね。手塚治虫氏の時代、ちばつや氏の時代、弘兼憲史氏の時代、時代によって発想力は違います。初音ミクみたいなものが産まれて、私からすれば変なものです。でも、それこそ応援してやろうという気になります。その「変なもの」がVRで世界中を走り回ると人から凄い。専用のゴーグルをかけると人も斬れるし、時代劇の世界に入り込めるんですが、その原点は漫画にあるんです。

麻生 将来的にはゴーグルなんて面倒なものをつけなくてもよくなるでしょう。今はドローンが出て来ますが、これがもうと発達すると大変なことになるですよ。イギリスでは、時速90マイルも出るドローンのF1みたいなレースが流行っているそうですよ。時代と共にいろんなものが変化して、日本語で話す英語で即バツと翻訳されて出て来る。こう言った翻訳機能ももう少し普及して来ると、語学のギャップも劇的に変わって来そうですね。まだ標準語対応の翻訳ですが、そのうちきっと「東北弁用」「鹿児島弁用」などの翻訳機能が出て、それを南フランス訛のフランス語に訳すなんてことができる時代がきっと来ますよ。それ

と、どうして任天堂があれだけ当たったのか、任天堂のゲームが当たったのか……。

小池 7600億ですからね。

麻生 凄いですね。元々は花札を作っていた会社ですよね？ 任天堂の何が凄いか。だいたいコンピュータを習った優秀な人は、企業に就職してその企業専用のコンピュータ屋になるんです。すると彼らは

その企業だけしか知らない人になつてしまふんですね。以前、任天堂の社長をされていた山内溥氏が「うちには落ちこぼれしか来なかったかもしれないけど、麻生さん、それが金になったんですよ」と言ったのが印象的でしたね。漫画家のちばつやさん



も「俺たち学校の片隅でいじめられてたんだ」と。また、満州帰りの赤塚不二夫さん、北見けんいちさん達もそんなことを言っていました。「それがトキワ荘の仲間と一緒に描いていたら売れたんだよ。俺達だつてクズさあ」と言つてのけたから、ちばつやさんという人だなと思ひましたよ。

小池 そういう中からさまざまな想像力が湧いてくるんですね。今の若い人達のアイデアもどんな所から生まれて来るのか分かりません。豊かな発想力をどんどん伸ばしていける環境を整えていけたらいいなあ、と思つています。今日はどうもありがとうございます。